

# 1 知事公室

## 目 次

(1) 基地対策（継続）	1
(2) 基地対策調査費（継続）	3
(3) 辺野古新基地建設問題対策事業（継続）	4
(4) ワシントン駐在員活動事業費（継続）	5
(5) 米軍基地問題情報発信強化事業費（継続）	7
(6) 沖縄平和賞（継続）	9
(7) 沖縄平和啓発プロモーション事業（継続）	10
(8) 「平和への思い」発信・交流・継承事業（継続）	12
(9) ちゅうちな一草の根平和貢献賞（継続）	14
(10) 第32軍司令部壕保存・公開事業（継続）	15
(11) アジア太平洋地域平和連携推進事業（継続）	17
(12) 消防防災ヘリコプター整備推進事業（新規）	19
(13) 不発弾等対策事業（継続）	20
(14) 万国津梁会議費（継続）	22

基本項目：誇りある豊かさ

実施項目：米軍基地から派生する諸問題の解決と駐留軍用地の跡地利用

重点施策事業名：基地対策（継続）

事業期間：平成 24 年度～

部 課 等 名：知事公室 基地対策課

### 1 事業の目的・内容

オスプレイの配備撤回、日米地位協定の抜本的な見直し、在日米軍再編で示された海兵隊の兵力の削減、嘉手納飛行場より南の施設・区域の返還等を日米両政府に強く働きかけるとともに、自衛隊に関する諸問題について調整を図るため、政府への要請等を実施する。

### 2 事業の実績

(単位：千円)

重点施策 事業名	令和 5 年 度				備 考
	計 画		実 績		
	当 初 予算額	事業内容	決算額	事業内容	
基地対策	47,823	1 基地関係業務費 ・米軍施設・区域の整理縮小及び基地被害の防止等に向けた取組。	30,884	1 基地関係業務費 ・米軍施設・区域の整理縮小及び基地被害の防止等に向けた取組を行った。  事例 ①米軍の事件・事故について、政府等に対して抗議、再発防止等の要請を行った。 ②基地負担の軽減について、関係市町村と連携の上、国等に対し、軍転協として要請を行った。	最終予算額 47,823 執行率 64.6% 不用額 16,939

### 3 事業の効果/課題

#### (1) 基地関係業務費

効果： 日米両政府に対し、軍転協、渉外知事会と連携するなどして、基地問題の解決促進のため要請を行った。特に、6月には、前年12月に策定された国家安全保障戦略等において本県に関わる記述が多く見られることを受け、自衛隊の運用については、速やかに県、関係市町村及び住民に情報を提供すること等を要請し、対応した防衛副大臣から、綿密な意思疎通を図りたいとの回答を得た。令和5年12月、地元の説明がないまま、うるま市のゴルフ場跡地に陸上自衛隊訓練場を整備する計画があることが明らかになったことから、知事は防衛大臣に対し、計画を白紙に戻して見直すことを求めた。地元うるま市による要請等と相まって、令和6年4月に防衛大臣から計画の取りやめが発表された。

課題： 米軍の演習等に起因する事件・事故、米軍人等による犯罪や交通事故などは、直ちに県民の生活に大きな影響を及ぼすことから、人権教育・安全管理の強化など、より一層の網紀粛正を図るとともに、再発防止策の実効性の検証を含め、抜本的な対策を講ずる必要がある。

基本項目：誇りある豊かさ

実施項目：米軍基地から派生する諸問題の解決と駐留軍用地の跡地利用

重点施策事業名：基地対策調査費（継続）

事業期間：平成24年度～

部課等名：知事公室 基地対策課

### 1 事業の目的・内容

沖縄の米軍基地問題の解決を図るため、各種調査及び情報発信等を実施する。

### 2 事業の実績

（単位：千円）

重点施策 事業名	令和5年度				備考
	計画		実績		
	当初 予算額	事業内容	決算額	事業内容	
基地対策 調査費	36,601	1 基地対策調査 費 ・米軍基地問題等 について情報発信 等を行う。	15,952	1 基地対策調査 費 ・米軍基地問題等 について情報発信 等を行った。	最終予算額 29,470 執行率 54.1% 不用額 13,518

### 3 事業の効果/課題

#### (1) 基地対策調査費

効果： 沖縄の米軍基地の疑問を分かりやすく解説したQ&A bookの配布を実施することにより、沖縄の米軍基地問題に関する理解の向上を図ることができた。

また、米国のジョージワシントン大学の図書館内に沖縄コレクションを設置し、沖縄の歴史、政治、社会、経済、文化等に関する約7,000点の図書を購入するなど、沖縄について容易に研究や学習ができる環境を整備するとともに、同大学と連携し、全米各地の研究者等が参加する沖縄の基地問題などに関するウェビナーも3回開催し、米国内における沖縄への理解を深めてもらうことができた。

さらに、米軍基地問題に関するアンケート調査を行い、県内外における認知度等に関する必要な情報を得ることができた。

課題： 日本にある米軍専用施設面積の約7割が沖縄に集中していることから、米軍基地に起因する事件・事故や日米地位協定の問題は、沖縄の問題として捉えられがちである。

そのため、沖縄の米軍基地問題の解決を図るための各種調査及び情報発信等を継続して実施し、国民的な議論の喚起を図っていく必要がある。

**基本項目**：誇りある豊かさ

**実施項目**：米軍基地から派生する諸問題の解決と駐留軍用地の跡地利用

**重点施策事業名**：辺野古新基地建設問題対策事業（継続）

**事業期間**：平成 27 年度～

**部 課 等 名**：知事公室 辺野古新基地建設問題対策課

### 1 事業の目的・内容

辺野古新基地建設問題に関する総合的企画及び調整、普天間飛行場の負担軽減対策等を行う。

### 2 事業の実績

(単位：千円)

重点施策 事業名	令和 5 年度				備 考
	計 画		実 績		
	当 初 予算額	事業内容	決算額	事業内容	
辺野古新 基地建設 問題対策 事業	41,634	1 辺野古新基地 建設問題対策事 業 ・ 辺野古新基地建 設に関する総合的 企画及び調整、普 天間飛行場の負担 軽減対策に向けた 取組を行う。	34,001	1 辺野古新基地 建設問題対策事 業 ・ 辺野古新基地建 設に関する総合的 企画及び調整、普 天間飛行場の負担 軽減対策に向けた 取組を行った。	最終予算額 41,995 執行率 81.0% 不用額 7,994

### 3 事業の効果/課題

#### (1) 辺野古新基地建設問題対策事業

効果： 普天間飛行場の一日も早い危険性の除去に向け、同飛行場の運用停止に向けた具体的なスケジュールの作成、オスプレイ 12 機程度の県外拠点配備の実施、同飛行場所属機の県外、国外への長期ローテーション配備の実施等について、普天間飛行場負担軽減推進作業部会において政府に訴えた。

また、知事トークキャラバンを令和 5 年 7 月に長崎県、令和 6 年 1 月に京都府で開催するとともに、令和 5 年 9 月に国連訪問を行い、沖縄の基地負担の現状、辺野古新基地建設問題などについて、国内外に情報発信を行い、沖縄の基地問題解決に向けた国民的議論の機運醸成と県の取組を後押しする国際世論の形成に取り組んだ。

課題： 辺野古新基地計画の断念及び普天間飛行場の速やかな運用停止を含む一日も早い危険性の除去の実現のため、国に対し、県との真摯な対話に応じるよう、引き続き、求めていく必要がある。あわせて、知事トークキャラバンの実施や国際社会への情報発信など、普天間・辺野古新基地建設問題の解決に向けた取組を実施する必要がある。

基本項目：誇りある豊かさ

実施項目：米軍基地から派生する諸問題の解決と駐留軍用地の跡地利用

重点施策事業名：ワシントン駐在員活動事業費（継続）

事業期間：平成 27 年度～

部 課 等 名：知事公室 基地対策課

### 1 事業の目的・内容

米軍基地問題の解決を図るため、米国ワシントンD. C. に配置した駐在員による米国内の情報収集、情報発信等を実施する。

### 2 事業の実績

(単位：千円)

重点施策 事業名	令和 5 年度				備 考
	計 画		実 績		
	当 初 予算額	事業内容	決算額	事業内容	
ワシントン駐在員活動事業費	74,944	1 ワシントン駐在員活動事業費 ・ 沖縄の基地問題に関する情報収集を行うとともに、沖縄の正確な状況を米国政府、連邦議会等へ伝える。 ・ 基地問題に併せて、交流・広報活動について取り組む。	73,951	1 ワシントン駐在員活動事業費 ・ 沖縄の基地問題に関する情報収集を行うとともに、沖縄の正確な状況を米国政府、連邦議会等へ伝えた。 ・ 基地問題に併せて、交流・広報活動について取り組んだ。	最終予算額 74,944 執行率 98.7% 不用額 993

### 3 事業の効果/課題

#### (1) ワシントン駐在員活動事業費

効果： ワシントン駐在は、これまで構築されたネットワークを活用することにより、米国政府や連邦議会関係者、シンクタンクの有識者等と過去最多となる 1,331 件の面談を実施したほか、大学等と連携したセミナーを 7 回開催し、沖縄の概要や基地問題に関する説明を行った。

これらの活動により、沖縄の現状を米国内で広く発信することができ、基地問題等に関する理解を深めてもらうことにつながった。

さらに、ワシントン駐在が収集した非公開情報を含む 171 件の最新情報が本庁へ報告されており、本県の基地問題に対する政策を決定する上で重要な判断材料とすることができた。

また、嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練に対する抗議・要請文をホームページに掲載し、国務省及び国防総省関係者などに送付することにより、速やかに米国政府関係者へ沖縄県、沖縄県議会、市民団体等の反応及び対応等を伝え、再発防止策の実施等を求めることができた。

加えて、基地問題以外の活動として、沖縄観光のPR、物産情報発信等や伝統芸能などの文化交流・広報活動にも取り組んだ。

課題： 日本にある米軍専用施設面積の約 7 割が沖縄に集中していること、米軍基地に起因する事件・事故や騒音、環境問題が、沖縄県民の生活に大きな影響を与えていることを知らない米国連邦議会関係者等が多いのが

現状である。

米軍基地問題の解決を図るためには、日本政府だけでなく、もう一方の当事者である米国政府に対して直接訴えることが重要である。

そのため、引き続き、米国連邦議会関係者等に対し沖縄の基地負担の現状を説明し、基地問題の解決に向けた働きかけを精力的に行うとともに、沖縄の基地問題に関する情報発信など、様々な活動を行っていく必要がある。

基本項目：誇りある豊かさ

実施項目：米軍基地から派生する諸問題の解決と駐留軍用地の跡地利用

重点施策事業名：米軍基地問題情報発信強化事業費（継続）

事業期間：令和4年度～令和6年度

部課等名：知事公室 基地対策課

1 事業の目的・内容

沖縄の基地問題に関する正確な情報を県内外に発信し、県民・国民の理解等を得るため、県内外シンポジウムの開催、巡回展示、テレビ放送等を実施する。

2 事業の実績

(単位：千円)

重点施策 事業名	令和5年度				備考
	計 画		実 績		
	当 初 予算額	事業内容	決算額	事業内容	
米軍基地 問題情報 発信強化 事業費	29,076	1 米軍基地問題 情報発信強化事 業費 ・沖縄の米軍基地 問題に関する県内 外の認識を広げる ため、様々な手法 で県内外に広く発 信し、沖縄の米軍 基地問題の解決に 向けた国民的議論 を喚起し、全国的 な機運の醸成を図 る。	35,703	1 米軍基地問題 情報発信強化事 業費 ・米軍基地問題の 推移、状況等の情 報収集及び整理 ・収集、整理した 情報を活用した発 信用コンテンツ等 を作成した。 ・SNSを活用し た基地問題に関す る情報発信を行っ た。 ・県内2回、東京 において1回、米 軍基地問題に関す るシンポジウムを 開催した。 ・県内5か所（北 部、中部、南部、 宮古、八重山）に おいて巡回展示を 実施した。 ・9月及び3月に 米軍基地問題に関 するテレビ放送を 実施した。	最終予算額 35,846 執行率 99.6% 不用額 143

### 3 事業の効果/課題

#### (1) 米軍基地問題情報発信強化事業費

効果： 米軍基地問題の推移・状況等の情報収集及び整理、収集・整理した情報を活用した発信用コンテンツにアクセスした閲覧者にWEBアンケートを実施したところ、「米軍基地問題の全体像について理解が進んだ」と回答した割合が33%と、前年度と比較し7.2ポイント増加した。また、シンポジウムへの参加者に実施したアンケートでは、「基地問題への理解が深まった」とする割合が、第1回96%、第2回94%、第3回92%（平均93%、前年度平均94%）と、いずれも高い数値を占め、沖縄の米軍基地問題に関する正確な情報を県内外に向けて発信することができた。

課題： 米軍基地問題については、インターネット・SNS等の普及によって沖縄への誤解・無理解に起因する多様な意見が未だに散見される。そのため、引き続き、沖縄の基地問題に関する正確な情報を県内外に発信する必要がある。

**基本項目**：誇りある豊かさ

**実施項目**：平和を希求する「沖縄のこころ」の発信と継承

**重点施策事業名**：沖縄平和賞（継続）

**事業期間**：平成 11 年度～

**部 課 等 名**：知事公室 平和・地域外交推進課

### 1 事業の目的・内容

平和を希求する「沖縄のこころ」を世界に発信するとともに、国際平和の創造に貢献することを目的として、沖縄と地理的・歴史的に関わりの深いアジア太平洋地域の平和構築等に貢献した個人又は団体に沖縄平和賞を贈賞し、その活動の促進を図る。

### 2 事業の実績

(単位：千円)

重点施策 事業名	令和 5 年度				備 考
	計 画		実 績		
	当 初 予算額	事業内容	決算額	事業内容	
沖縄平和 賞	13,416	1 平和創造・発信事業（沖縄平和賞）  ・第 12 回沖縄平和賞授賞候補者詳細調査の実施  ・沖縄平和賞の情報発信及び広報事業	11,964	1 平和創造・発信事業（沖縄平和賞）  ・推薦があった受賞候補者 40 件の詳細調査を実施  ・沖縄平和賞シンポジウム、次世代ワークショップ、パネル展等の実施	最終予算額 13,125 執行率 91.2% 不用額 1,161

### 3 事業の効果/課題

#### (1) 平和創造・発信事業（沖縄平和賞）

効果： 第 12 回沖縄平和賞の贈賞に向けた受賞候補者の詳細調査を実施するとともに、沖縄平和賞贈賞の機運を高め、平和について考える機会とするシンポジウム等の実施により、平和を希求する「沖縄のこころ」を国内外に発信した。

課題： 受賞団体と連携した取組等により沖縄平和賞の国内外における更なる認知度の向上に努めるとともに、支援募金の活動を強化する必要がある。

基本項目：誇りある豊かさ

実施項目：平和を希求する「沖縄のこころ」の発信と継承

重点施策事業名：沖縄平和啓発プロモーション事業（継続）

事業期間：令和元年度～

部課等名：知事公室 平和・地域外交推進課

### 1 事業の目的・内容

蓄積された沖縄戦資料を活用して次世代に継承するとともに、「沖縄のこころ」を広く県内外の人々に深く理解してもらうためのワークショップ、シンポジウム等を開催する。また、「戦後」にスポットを当てた戦争体験者の証言映像の編集・配信を行う。

### 2 事業の実績

(単位：千円)

重点施策 事業名	令和5年度				備考
	計画		実績		
	当初 予算額	事業内容	決算額	事業内容	
沖縄平和 啓発プロ モーション 事業	36,166	1 沖縄平和啓発 プロモーション 事業  ・ワークショップ の開催  ・シンポジウムの 開催  2 戦後の証言映 像収録・編集・ 発信  ・戦後の証言映像 多言語化編集及び WEB公開	32,334	1 沖縄平和啓発 プロモーション 事業  ・ワークショップ の開催（13回）  ・神奈川県川崎市 にてシンポジウム を開催した。  2 戦後の証言映 像収録・編集・ 発信  ・R4年度に収録 及び編集した戦後 の沖縄社会に関す る証言映像の多言 語編集（英語、中 国語、韓国語、ス 페인語）及びW EB公開を行っ た。	☆ 最終予算額 36,166 執行率 89.4% 不用額 3,832

### 3 事業の効果/課題

#### (1) 沖縄平和啓発プロモーション事業

効果： 次世代に沖縄戦の実相や歴史的教訓を継承し、県内外で広く平和を希求する「沖縄のこころ」の周知啓発を行うことで、沖縄がアジア太平洋地域における平和発信の拠点となるべく役割を果たしていく考えへの理解を深めてもらうことができた。

課題： 平和を希求する「沖縄のこころ」を次世代へ継承するに当たって、取組の周知啓発を継続的・効果的に行う必要がある。

基本項目：誇りある豊かさ

実施項目：平和を希求する「沖縄のこころ」の発信と継承

重点施策事業名：「平和への思い」発信・交流・継承事業（継続）

事業期間：令和元年度～

部課等名：知事公室 平和・地域外交推進課（沖縄県平和祈念資料館）

### 1 事業の目的・内容

アジアにおける戦争経験国の若者と広島、長崎、沖縄の若者が、平和について共に学び交流することを通して、アジア・太平洋地域の安定と平和に関する理解を深める。

### 2 事業の実績

(単位：千円)

重点施策 事業名	令和5年度				備考
	計画		実績		
	当初 予算額	事業内容	決算額	事業内容	
「平和への思い」 発信・交流・継承 事業	26,455	1 「平和への思い」 発信・交流・継承事業  ・参加国の若者が自国で起こった悲惨な戦いの歴史について学ぶ。（事前学習）  ・アジア諸国と日本の学生が、沖縄の若者ととも に沖縄の歴史・沖縄戦やそれぞれの悲惨な体験について学び、意見交換を行う。  ・参加国がそれぞれの悲惨な体験と、それについての考えを 発表し、意見交換を行う。	25,586	1 「平和への思い」 発信・交流・継承事業  ・アジア4か国（カンボジア、韓国、台湾、ベトナム）と国内3地域（沖縄、広島、長崎）の若者が、各地で起こった悲惨な戦いの歴史について学んだ。（事前学習）  ・アジア諸国と日本の学生が沖縄に集まり、6日間の共同学習を行った。共同学習では、沖縄の歴史や沖縄戦に関する講義と、過去の参加者等との交流会を実施するとともに、県内5か所の戦争遺跡等を視察し、意見交換を行	☆ 最終予算額 26,455 執行率 96.7% 不用額 869

		<p>(共同学習の成果 報告会)</p> <p>・共同学習等の内容を報告書にし、県内大学、高校、参加国に配布。</p>		<p>った。最終日には、成果報告会としてシンポジウムを開催し、各地で起きた事件や戦争等に関する報告と意見交換を行った。</p> <p>・共同学習等の内容を報告書にし、県内大学、高校、参加国に配布した。</p>	
--	--	---	--	--	--

### 3 事業の効果/課題

#### (1) 「平和への思い」発信・交流・継承事業

効果： アジアの戦争体験等を有する国や地域と沖縄の若者が、共同学習を通して、沖縄戦及び他国の歴史についての理解を深めることができた。交流を通して国籍や言葉、文化の違いを超え、史実とそこから得られる教訓を次世代に継承していく方法について考えることができた。平和を希求する「沖縄のこころ」とそれを次世代へ継承することの意義を、県内外及び国外に発信し、平和について考える機会を提供できた。

課題： 国境を越えた人的ネットワークを構築するため、オンライン等も活用しながら取り組む必要がある。更に本事業の取組を通して、国内外の若者に平和を求める動きを広めるための工夫・改善をする必要がある。過去の参加者との交流について工夫・改善の必要がある。

**基本項目：**誇りある豊かさ

**実施項目：**平和を希求する「沖縄のこころ」の発信と継承

**重点施策事業名：**ちゅらうちな一草の根平和貢献賞（継続）

**事業期間：**令和元年度～

**部課等名：**知事公室 平和・地域外交推進課

### 1 事業の目的・内容

平和で豊かな地域社会の実現を目指すとともに、平和に関する県民意識の普及及び高揚を図ることを目的として、沖縄県内において身近な社会貢献活動に取り組む方々を2年に1回表彰する。

### 2 事業の実績

(単位：千円)

重点施策 事業名	令和5年度				備考
	計画		実績		
	当初 予算額	事業内容	決算額	事業内容	
ちゅらうちな一草の根平和貢献賞	5,869	1 ちゅらうちな一草の根平和貢献表彰事業  ・第3回ちゅらうちな一草の根平和貢献表彰式の開催	4,575	1 ちゅらうちな一草の根平和貢献表彰事業  ・第3回ちゅらうちな一草の根平和貢献表彰式を開催し、一般部門3者、学校関係部門3者（計6者）を表彰した。	最終予算額 5,050 執行率 90.6% 不用額 475

### 3 事業の効果/課題

#### (1) ちゅらうちな一草の根平和貢献表彰事業

効果： 沖縄県内で身近な社会貢献活動に取り組む者を表彰することで、社会的波及効果が生じることなどにより、平和の発信や次世代への継承の取組が促進され、平和に関する県民意識の醸成に寄与することができた。

課題： ちゅらうちな一草の根平和貢献賞の認知度の向上に引き続き努める必要がある。

基本項目：誇りある豊かさ

実施項目：平和を希求する「沖縄のこころ」の発信と継承

重点施策事業名：第32軍司令部壕保存・公開事業（継続）

事業期間：令和4年度～

部課等名：知事公室 平和・地域外交推進課

1 事業の目的・内容

第32軍司令部壕の保存・公開に向けて、壕内及び周辺環境調査等の詳細調査を実施するとともに、壕に関する情報発信に取り組む。

2 事業の実績

(単位：千円)

重点施策 事業名	令和5年度				備考
	計画		実績		
	当初 予算額	事業内容	決算額	事業内容	
第32軍司令部壕保存・公開事業	67,850	<p>1 第32軍司令部壕保存・公開事業</p> <p>・壕内及び周辺環境調査等の詳細調査の実施。</p> <p>・有識者委員会を設置し、第32軍司令部壕の証言聞き取りやパンフレットを作成。</p> <p>・壕の保存・公開に係る基本方針の策定、周知啓発を図るための地域住民説明会等の実施。</p>	67,574	<p>1 第32軍司令部壕保存・公開事業</p> <p>・未調査区間である第1坑道中心部のボーリング調査、第1坑口・第5坑口の試掘・表土除去調査を実施した。</p> <p>・有識者で構成する「資料等編さんワーキンググループ」の意見を踏まえ、第32軍司令部壕のパンフレットや子ども向けクイズコンテンツを作成した。</p> <p>・第32軍司令部壕保存・公開基本方針を策定した。また、地域住民の理解を深めるためのフィールドワーク・シンポジウムを実施した。</p>	<p>最終予算額 67,850 執行率 99.6% 不用額 276</p>

### 3 事業の効果/課題

#### (1) 第32軍司令部壕保存・公開事業

効果： 詳細調査を実施し、壕の中心部付近の位置や内部の状態、第1坑口の正確な位置の特定、第5坑口のトロッコのレールの発見等、当時の状況が確認できた。

また、「資料等編さんワーキンググループ」の設置によるパンフレットや子ども向けクイズコンテンツの作成、地域住民を対象としたフィールドワークやシンポジウムの実施により、第32軍司令部壕の周知啓発への取組を進めることができた。

加えて、第32軍司令部壕保存・公開基本方針を策定した。

課題： 第32軍司令部壕は、沖縄戦の実相を次世代に語り伝えるために極めて重要な歴史的戦跡である一方、戦後78年以上が経過していることから、安全性に十分配慮した上での壕の段階的な保存・公開に向けた取組が課題となる。

このため、文化財指定の取組、未発掘区間の継続的調査、整備財源の確保、適切な管理運営方法、壕の平和教育等への活用等、基本方針を踏まえた基本計画の策定が必要となる。

基本項目：誇りある豊かさ

実施項目：平和を希求する「沖縄のこころ」の発信と継承

重点施策事業名：アジア太平洋地域平和連携推進事業（継続）

事業期間：令和4年度～令和6年度

部課等名：知事公室 平和・地域外交推進課

### 1 事業の目的・内容

アジア太平洋地域の緊張緩和と信頼醸成に寄与し、在沖米軍基地の整理・縮小に繋げるため、同地域の課題や沖縄との連携の方向性に関する調査及び地域の緊張緩和と信頼醸成の重要性を発信するシンポジウム等を実施する。

### 2 事業の実績

(単位：千円)

重点施策 事業名	令和5年度				備考
	計 画		実 績		
	当 初 予算額	事業内容	決算額	事業内容	
アジア太平洋地域平和連携推進事業	26,778	1 アジア太平洋地域平和連携推進事業  ・アジア太平洋地域の各国・地域について国内外の機関等に対するヒアリングや意見交換を行う。  ・有識者等による会議、シンポジウムを行う。	11,141	1 アジア太平洋地域平和連携推進事業  ・アジア太平洋地域のうちカンボジア、ベトナム、台湾等について国内外の機関等に対するヒアリングや意見交換を行った。  ・有識者等による会議、シンポジウムについては、シンポジウム等開催業務委託の企画提案公募を複数回行ったが、応募者がいなかったことから、開催を見送った。	最終予算額 26,778 執行率 41.6% 不用額 15,637

### 3 事業の効果/課題

#### (1) アジア太平洋地域平和連携推進事業

効果： 沖縄県と地理、歴史、経済等でのつながりが深く、本県が抱える課題と類似する課題を有する国・地域を調査対象とし、有識者等へのヒアリングを行い、沖縄との連携の可能性などを把握することができた。

課題： 連携の可能性が認められた案件について、具体的な取組へとつなげて

いくことが必要となっている。また、ASEAN加盟国等との連携可能性の調査を引き続き行いつつ、ASEAN関連会議等の沖縄県での開催可能性について調査を行う必要がある。加えて、沖縄県がアジア太平洋地域の緊張緩和と信頼醸成に果たす役割等についてシンポジウムを開催し、県内外に発信する必要がある。

基本項目：誇りある豊かさ

実施項目：心豊かで、安全・安心に暮らせる島づくり

重点施策事業名：消防防災ヘリコプター整備推進事業（新規）

事業期間：令和5年度～

部課等名：知事公室 防災危機管理課

### 1 事業の目的・内容

消防防災ヘリの運用開始に向けて、運用要綱や規約、出動基準等について検討するとともに、ヘリ機体の調達を進め、ヘリ基地となる「沖縄県消防防災航空センター（仮称）」の整備に向けた施設的设计業務を実施する。

### 2 事業の実績

(単位：千円)

重点施策 事業名	令和5年度				備考
	計画		実績		
	当初 予算額	事業内容	決算額	事業内容	
消防防災 ヘリコプ ター整備 推進事業	178,600	1 消防防災ヘリ コプター整備推 進事業 ・沖縄県消防防災 ヘリコプター導入 推進協議会及びワ ーキンググループ を開催し、ヘリ運 用開始に向けた運 用要綱や規約につ いて検討するほか、ヘリ基地とな る「沖縄県消防防 災航空センター (仮称)」の整備 に向けた施設的设计業務を実施す る。	8,279	1 消防防災ヘリ コプター整備推 進事業 ・沖縄県消防防災 ヘリコプター導入 推進協議会のワー キンググループを 開催し、ヘリ運 用開始に向けた運 用要綱や規約につ いて検討した。また、ヘリに搭載す べき資機材及び装 備品に係る調達仕 様書の検討を進め た。	最終予算額 9,000 執行率 92.0% 不用額 721

### 3 事業の効果/課題

#### (1) 消防防災ヘリコプター整備推進事業

効果： 消防防災ヘリコプターが導入されれば、その機動力を活かし救助・救急、捜索、急患搬送、情報収集等の活動が自主的かつ迅速に実施することが可能となり、本県の消防防災体制の強化が図られる。

課題： 沖縄県消防防災ヘリコプター導入推進協議会において整理した「基地の整備場所」、「機体の仕様」、「人員派遣・費用等」、「県への要望」の4つの議案について、承認が得られていない2市の承認を得た上で、早期の導入に向け取組を進める必要がある。

基本項目：誇りある豊かさ

実施項目：心豊かで、安全・安心に暮らせる島づくり

重点施策事業名：不発弾等対策事業（継続）

事業期間：平成元年度～

部課等名：知事公室 防災危機管理課

### 1 事業の目的・内容

今次の大戦による不発弾その他火薬類で陸地にあるものの処理を促進し、不発弾等による災害を未然に防止することを目的とし、必要な事業を実施する。

### 2 事業の実績

(単位：千円)

重点施策 事業名	令和5年度				備考
	計画		実績		
	当初 予算額	事業内容	決算額	事業内容	
不発弾等 対策事業	2,924,210 (192,764)	1 不発弾等処理 事業費  ・磁気探査要望等 を基に県が不発弾 の探査発掘等を実 施する。  ・市町村の公共事 業に係る磁気探査 費及び発見された 不発弾に係る処理 費用の補助を行 う。  ・民間による住宅 等建築における磁 気探査費用の補助 を行う。	2,872,860 (182,859)	1 不発弾等処理 事業費  ・磁気探査要望等 を基に県が不発弾 の探査発掘等を実 施した。  ・市町村の公共事 業に係る磁気探査 費及び発見された 不発弾に係る処理 費用の補助を行っ た。  ・民間による住宅 等建築における磁 気探査費用の補助 を行った。	最終予算額 2,976,641  執行率 96.5%  翌年度繰越額 19,071  不用額 84,710

### 3 事業の効果/課題

#### (1) 不発弾等対策事業

効果： 県民の生命・財産及び県民生活に多大な影響を与えている不発弾等を早期に処理する目的で実施しており、昭和47年度から令和5年度までの処理件数は40,410件、処理重量は2,143.2トンとなっている。

令和5年度は、住民等の磁気探査要望等を基に県が30件（約14万㎡）の磁気探査を実施し、市町村が実施する公共工事27件、民間が実施する住宅等の建築工事233件に対して磁気探査費用の補助を行った。また、発見された不発弾のうち、現地処理した18件について、市町村が要した費用に対して補助を行い、21.5トンの不発弾等を処理した。これにより、不発弾等の処理が促進され、災害を未然に防いでい

る。  
課題： 戦後 79 年が経過してもなお、不発弾が発見され、また、民間が行う住宅建築等において、探査を実施せずに不発弾等が発見される事例も見られる。不発弾の早期処理や民間工事における安全・安心を確保するため、引き続き、国の責務において、不発弾処理に必要な予算額を確保する必要がある。

基本項目：その他

実施項目：その他

重点施策事業名：万国津梁会議費（継続）

事業期間：令和元年度～

部課等名：知事公室 特命推進課

### 1 事業の目的・内容

沖縄21世紀ビジョンの将来像の実現に向け、各施策を進めるため設置する万国津梁会議を開催する。

### 2 事業の実績

(単位：千円)

重点施策 事業名	令和5年度				備考
	計画		実績		
	当初 予算額	事業内容	決算額	事業内容	
万国津梁 会議費	20,000	1 万国津梁会議費 ・ 沖縄21世紀ビジョンの基本理念及び5つの将来像を実現し、新時代沖縄を構築するため、有識者等の意見を聴取する「万国津梁会議」を設置する。	20,000	1 万国津梁会議費 ・ 令和5年度は2テーマ（沖縄県の地域外交、観光を基軸とした域内経済の循環促進）に関する会議を設置した。 それぞれの会議において、有識者による議論がなされ、知事に対して提言がなされた。	最終予算額 20,000 執行率 100.0% 不用額 0

### 3 事業の効果/課題

#### (1) 万国津梁会議費

効果： 令和5年度は、「沖縄県の地域外交」及び「観光を基軸とした域内経済の循環促進」の2テーマで会議を設置し、テーマごとに有識者による活発な議論が行われ、提言書が知事に手交された。

沖縄県の地域外交に関する万国津梁会議では、①アジア・太平洋地域の平和構築に資する国際平和創造拠点、②世界とつながり時代を切り開く「強くしなやかな自立型経済」、③世界の島しょ地域等との国際協力活動と国際的課題に貢献する地域、の3つの目指す姿や、それに紐づく戦略や取組等について提言を受けた。提言を踏まえ令和6年3月に「沖縄県地域外交基本方針」を策定し、沖縄独自の地域外交を推進していくこととしている。

観光を基軸とした域内経済の循環促進に関する万国津梁会議では、①収益力の高い地域経済づくりに向けた地産地消の推進、②沖縄の強みを生かしたモノ消費・コト消費の拡大、③域内調達の拡大に向けた体制整備、④域内経済循環を促進するための適切な情報発信と共有、の4つの

対応方針と、それに連なる施策等について提言を受けた。提言内容を関係部局で共有するとともに、観光・商工・農水分野の連携強化に向けた情報交換などに取り組むことで、観光を基軸とした域内経済の循環促進を図っていく。

課題： 各会議において報告された意見や提言を踏まえ、更なる政策の推進に取り組んでいく。